

2019年度 「専門総合講座 A1 アメリカの法と社会」募集要項

□ 概要

本研修の目的は、専門科目の学修及び在学中・就職後の留学に備えて、多様な価値観や考え方・学修方法・キャリアプラン等の受容性を高めることです。その内容は、法学・政治学・社会学等社会科学を素材に、①カルフォルニア大学サンタ・クルーズ校でアカデミック・スキルを学び、②現地各機関（議会、行政機関、裁判所、NGO、JETRO、企業等）を訪問・見学することによって、社会における法の役割・機能や法と社会の関係に関する問題意識を高めます。③カルフォルニア大学学生との交流の機会を設けます。

アメリカの法律家との懇談、世界的に有名な NGO 事務所の弁護士訪問、大学・ロースクールの授業参加、大学院博士課程学生による個別指導、学生との交流などは、個人の旅行・他団体の研修では、得ることが容易ではないものです。

□ 研修日程

2020年2月2日（日）～2月14日（金）（春休み期間中13日間）

□ 研修スケジュール（訪問先の都合により、変更の可能性があります。）

Each class will be 100 min.

Students are expected to study in the evening like UC students during your stay at Santa Cruz.

February 2

Arrival at Santa Cruz, California

February 3 morning:

Orientation

Campus tour

February 3 afternoon:

Research method

Library tour

Meeting with UC students

February 4 morning:

Class by a professor (reading materials shall be received before U.S. visit)

現地学生とともに、大学の授業に出席します。

Class for academic writing I (overview)

February 4 afternoon:

Individual research on a social-science topic and writing (student only)

Q and A with PhD student on the one-to-one basis

February 5 morning:

individual research and writing (student only at the library, student will bring his/her computer)

Q and A with PhD student on the one-to-one basis

February 5 afternoon:

Visit to the Santa Cruz Superior Court, the District Attorney's office, the Santa Cruz Public Defender's office, and/or Silicon Valley

February 6 morning:

Class by a professor (reading materials shall be received before U.S. visit)

現地学生とともに、大学の授業に出席します。

February 6 afternoon:

academic writing instruction on the individual basis by some PhD students (parallel sessions)

February 7 morning:

writing a final version of essay and its submission (8 page, single space)

academic writing II (reflection of individual papers)

wrap-up

February 7 afternoon: leaving for San Francisco

Arrival at San Francisco

February 8 and 9

Field trip

February 10

Visit to JETRO

Visit to the San Francisco City Council and/or a government agency

February 11

Visit to the Supreme Court of the State of California

Class at UC Berkeley (or Hasting) Law School

現地学生とともに、ロースクールの授業に出席します。

February 12

Visit to Sierra Club (NGO)

Wrap up

February 13

Leaving San Francisco

February 14

Arrival at Tokyo

(注)

1. 宿泊先は、ユースホステル等（予定）。
2. カルフォルニア大学（学部と大学院）の授業は、同校教授と大学院生が担当します。
3. 法学部牛嶋が全行程同行（通訳を兼ねる。）

参加費用

約 30 万円（プログラム費用 2 万円、現地交通費 2 万円、宿泊費・朝食代 7 万円、航空券代 16 万円、保険 1 万円、ESTA5 千円、雑費 1 万 5 千円。授業料の一部は、大学負担）。

上記に含まれないのは、昼食・夕食・飲物代（1 日 30 ドル程度）、2 月 7 日・8 日のエクスカージョン費用（参加者の希望により内容を決めるため）、おこずかい等です。

参加費は参加者数により変動します。また、為替レートの変動により、総額が変更になる場合があります。参加費用振込後、やむを得ず参加を中止する場合でも、中止時期によっては参加費用を全額返還できないことがあります。

※参加者全員に学生補助費の支給があります（最高 3 万 9 千円）。

出願資格

1 年次以上

出願受付期間

2019 年 5 月 17 日（金）～ 6 月 7 日（金）17：00 リソースセンターへ提出

出願書類 ※ 募集要項・エントリーシートはリソースセンターにて配布（**5 月 17 日より配布**）

○エントリーシート（日本語で記述）

○英語の運用能力を示す検定試験のスコアシートの写し

選考方法

エントリーシートと面接による選考（6 月 24 日（月）12：00 C plus にて結果発表）

面接日は、以下から選択。

6 月 18 日（火）、19 日（水）、24 日（月）の各 6 時限

ガイダンス日程（3 つのスタディ・ツアー共通）

① 2019 年 5 月 24 日（金）12：40～13：10 【6103 教室】

② 2019 年 5 月 29 日（水）12：40～13：10 【6102 教室】

③ 2019 年 6 月 4 日（火）12：40～13：10 【6103 教室】

事務上の手続、その他注意点について

1. 「海外旅行保険・留学生トータルサポートプログラム RyuGo」への加入について

法学部のプログラムにおいて海外で活動する学生は、このプログラムに全員加入する必要があります。（個人での保険加入の有無にかかわらず、加入する必要があります。）

これは、単なる海外旅行保険だけでなく、渡航先におけるトラブル（自然災害による航空機の運航

停止や公共交通機関の事故、テロ・暴動・大規模デモ等の発生等) について、旅行会社の現地デスクを利用できるサービスです。また、不測の事態が起きた際、渡航先の皆さんと大学との間で連絡手段を確立する上でも重要なものです。

渡航による活動日数にもよりますが、30日間以内の活動ですと、概ね1万円前後の保険料が必要となります(詳細は選考終了後にお伝えします)。

2. 履修上の注意事項

① 履修登録

選考に合格した方は“履修許可者”として発表されます。履修許可者は、**秋学期の履修登録・変更期間に各自で履修登録をしてください。**履修登録がない場合は、いかなる理由であってもプログラムには参加できません。また、単位も取得できません。

※ 修得単位：専門総合講座 A1 アメリカの法と社会 2単位

② 事前学習

現地派遣までの間に“事前学習”として、「アメリカの教育制度と法学・政治学教育」「アメリカの法と社会」「アメリカの政治制度と比較学習の意義」「危機管理」を学ぶ機会(5回程度を参加学生と日程調整)を設けます。詳細は選考終了後に通知します。この**“事前学習”への参加は義務**ですので、欠席は、本科目の成績評価に大きな影響を及ぼします。

③ 他授業と現地派遣期間が重複した場合

現地派遣期間に他の留学プログラムやゼミ活動、各種手続等の日程と重複しないよう、スケジュールは事前に確認してください。

万が一、重複した場合であっても、当プログラムの日程は変更できません。各科目の教員と相談の上、各自で対応してください。

④ その他注意事項

➤ スケジュールや費用、プログラム内容に変更が発生する場合や事前学習に関する連絡事項等は、**C plus や manaba、全学メール等を通じて連絡しますので、常に確認するよう習慣づけてください。**

➤ 派遣先では、**中央大学の学生として責任ある行動が要求されます。各自の自覚ある言動・所作を心がけてください(時間厳守・提出物の失念など注意してください。)**

➤ **本科目は実施形態(集合・解散、引率の有無など)に関わらず、参加者個人の責任によってなされるものです。**中央大学は皆さんの安全と健康について十分に配慮するとともに、この科目が支障なく実施されるよう可能な限り最善の方策を講じますが、天災、火災、戦争、テロなどの不慮の災難、ストライキ、交通事項、疫病、盗難、紛失、詐欺、暴行、障害その他の犯罪、本人の規律違反や過失、日程変更、現地集合前や解散後に参加者が被った損害については、参加者の自己責任となります。

➤ 履修者数が15名に満たない場合、プログラムは中止する場合があります。

- <4年生向け>渡航期間中に、卒業発表(成績発表を含む)や卒業に関する諸手続を実施します。情報を確認できなかったことにより手続が遅延した場合や、海外にいることにより参加できない行事については、参加者の自己責任となり、代替手段はありませんので、あらかじめご了承ください。詳細に関しては、法学部事務室学籍担当におたずね下さい。

3. 日程一覧

予定内容	日程	備考
募集説明会 (ガイダンス)	① 5月24日 (金) 12:40~13:10 ② 5月29日 (水) 12:40~13:10 ③ 6月4日 (火) 12:40~13:10	リソースセンター
エントリーシート配布	5月17日 (金) 10:00~	リソースセンター
出願受付期間 (エントリーシート提出)	5月17日 (金) ~ 6月7日 (金) 17:00	リソースセンター
面接日	以下から選択 6月18日 (火)、19日 (水)、24日 (月) 各6時限目	詳細は追って連絡
選考結果 (履修許可者) 発表	6月26日 (水) 12:00~	C plus にて発表
事前学習期間	春・秋学期授業期間中に5回程度実施予定 日時は、別途指定	manaba や全学メール にて連絡
海外研修日程	2020年2月2日~2月14日 (予定)	

以 上